JR南武線 連続立体交差事業調査に伴う 都市計画道路 矢向鹿島田線 測量説明会



日時:平成27年 8月26日(水)午後7時~8時30分

場所:幸区役所 4階 第1会議室

川崎市

1

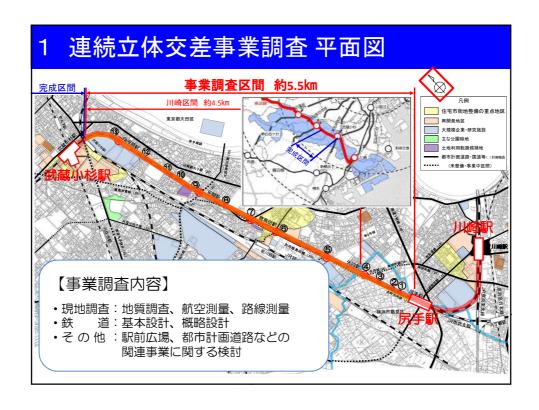
目次

連続立体交差事業調査 概要

- 1 連続立体交差事業調査 平面図
- 2 沿線地域の現状・課題
- 3 連続立体交差化の整備事例
- 4 今後の事業スケジュール

矢向鹿島田線 測量概要

- 5 矢向鹿島田線の位置
- 6 矢向鹿島田線の整備イメージ
- 7 測量範囲
- 8 測量の概要



2 沿線地域の現状・課題(1/3)

- (1) 開かずの踏切による渋滞の発生、 周辺道路の混雑
 - •踏切遮断時間(1時間最大) 51分(平間駅前)、44分(鹿島田)
 - 踏切渋滞長(最大)315m(塚越)、230m(平間駅前)



- (2) 踏切が通学路を遮断し通学児童等や 沿線に住む児童の安全性の低下
 - 近隣の小学校数 下沼部小学校ほか8校 (踏切横断児童数 435人) (下沼部小学校)※平成27年度



2 沿線地域の現状・課題(2/3)

- (3) 踏切が避難路、緊急輸送道路を遮断し地域の安全や防災の妨げに
 - •緊急輸送道路 国道409号 県道大田神奈川 市道古市場矢上線



- (4) 公共交通機関の速達性、定時性の低下
 - ・踏切死亡事故 6件(H19~24) (H23 最大82分の遅れ) (約12000人に影響)
 - ・踏切を横断するバス路線数 12路線(合計649台/日)*45679階項 (川崎市バス、臨港バス、東急バス)

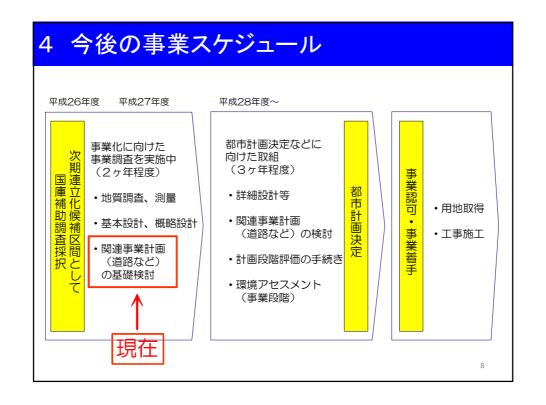


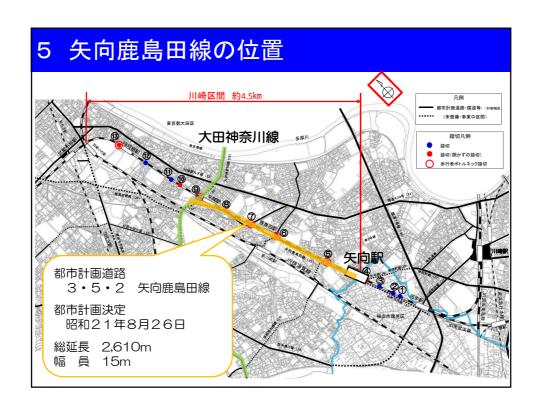
2 沿線地域の現状・課題(3/3)

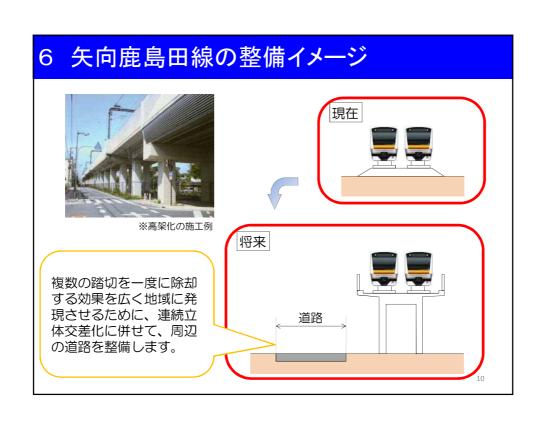
- (5) 鉄道による地域分断が一体的なまちづくりを阻害
 - ・企業の経済活動や市民の交流を阻害
 - 回遊性やにぎわいの低下

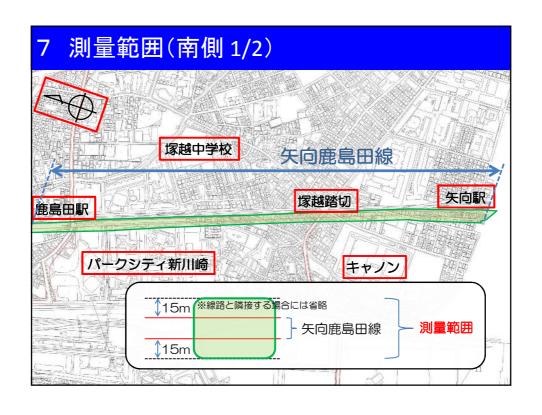














8 測量の概要(1/4)

作業計画

資料収集、現地調査、作業方法・工程 等の作業計画を立てる_

基準点測量

測量の基準となる点を現地に設置

現地測量



現況道路の線形及び沿線の家屋の位置や形状を調査し、地形図を作成

線形決定· 中心線測量

計画の道路線形図を作成し、中心点を現地に設置

13

8 測量の概要(2/4)



水準点設置測量



縦断・横断測量に必要な水準点(仮 BM)を現地に設置し、標高を求める

縦断測量



中心杭及び中心線上の地形等を仮BM の高さを基準に測量を行い、縦断図を 作成

横断測量



中心杭等を基準にして中心線に対し直 角方向に高さと距離を測定し、横断図 を作成

完了

8 測量の概要(3/4)

委託名

都市計画道路 矢向鹿島田線 路線測量委託

測量作業期間

平成27年9月上旬から 平成28年3月下旬まで (休日を除く) ※天候等により順延の可能性あり

測量作業時間帯

原則として8:30から17:00まで

15

8 測量の概要(4/4)

委託業者

株式会社 森下測量設計 (044-877-3515)

現場代理人

城所 幸彦

身分証明書

測量作業の際に常に携行

測量作業に伴い民有地へ立入る際には、 予め地権者の皆様に声を掛けさせてい ただきます

※建物の中には立ち入りません

川崎市問合せ先

建設緑政局 計画部 企画課 (044-200-3499)